



えひめ暮らしネットワーク  
参事 藤岡 慶太

一般社団法人えひめ暮らしネットワークは、『愛媛に移住したい人』『愛媛に移住した人』『愛媛に移住したい人』たちをつなぎ支援し、より元気な地域が増えていくことを目指すネットワーク組織です。愛媛県への移住促進、地域おこし協力隊や移住者のフォロー、生業づくりや地域の活性化など、愛媛で自分らしく暮らし働く人たちをバックアップすることを目的に設立し、5年目に突入しました。

現在、県内の地域おこし協力隊経験者が日替わりで松山市と内子町にある拠点を中心に、移住希望者や移住受入先の自治体、地域おこし協力隊の相談対応を行っています。また、県や市町村からの受託を受けて地域づくりや研修の実施など、多様な場で活動を展開しています。今回は、えひめ暮らしネットワークの参事で元東温市地域おこし協力隊の藤岡がこのコーナーを担当します。

「愛媛県地域おこし協力隊初任者研修会」が開催されました

6月10日、東温市中央公民館にて、活動

1年目の地域おこし協力隊とその自治体担当職員を対象とした「愛媛県地域おこし協力隊初任者研修会」が開催されました。県内11自治体から60名の地域おこし協力隊と自治体担当職員が参加。協力隊活動を円滑にスタートさせるための方法を、現在活動中の協力隊や退任後の協力隊経験者から学び、また、同時期に活動を開始した協力隊同士でのつながりを作り、情報交換・交流することで、その後の協力隊活動を充実させることを目的として実施しました。あいさつとオリエンテーションの後は、えひめ暮らしネットワークの副代表で総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員の鍋島悠弥氏による講義「地域おこし協力隊制



地域おこし協力隊初任者研修会

度と地域づくり」でスタート。地域おこし協力隊制度全般について、また、その制度にかかわる行政・地域・地域おこし協力隊のそれぞれが幸せになる制度運用について学びました。事例紹介では、伊予市地域おこし協力隊2年目の山田祐大氏に登壇いただき、着任当初の悩みやそれをどう乗り越えたか、協力隊活動1年目で感じたことなどご自身の体験をお話いただきました。同時期に活動開始した隊員同士の交流の場にもなりました。繋がりを活かした今後の活動にも期待しています。

地域おこし協力隊の多様な定住スタイルを発信

愛媛県内では、現在130名を超える現役の地域おこし協力隊が活動しており、これまでに190名以上が任期後も定住して各地で活躍しています。今年度、えひめ暮らしネットワークのHPおよび愛媛県の移住ポータルサイト「えひめ移住ネット」の特設ページにて、県内の地域おこし協力隊経験者の多様な定住スタイルを紹介するプロ

グ記事を掲載しています。

現在、任期を満了して定住している3名の協力隊経験者の記事が掲載されています。独立してキッチンカー営業を始めた方、島でゲストハウスを始めた方など、任期後の隊員の多様な定住スタイルをお読みいただけます。今後もさまざまな形の定住事例を掲載予定ですので、ぜひご覧ください。



定住スタイル情報発信

今年度もさまざまな研修を実施予定

8月29日(土)30日に予定していた「地域おこし協力隊活動ロードマップ作成研修会」は、台風10号の接近に伴い、9月19日(土)20日に延期となりました。残念ながら今回の記事では、研修の様子は紹介できませんが、主に活動2年目と3年目の地域おこし協力隊を対象に、1泊2日でこれまでの活動を踏まえた今後の活動ロードマップを各隊員が作成し、任期後の定住を見据えた活動

計画を立てる内容となっています。

えひめ暮らしネットワークでは、この他にも協力隊を受け入れる自治体の職員向けの研修や起業支援に特化した研修など、今年度もさまざまな研修会を実施しています。今後も愛媛県で活動する方々を多様な形でサポートをしていけたらと思います。



活動ロードマップ作成研修会

えひめ地域活力創造センターでランチ会

月に1回程度のペースで、えひめ地域活力創造センターの交流スペースにてランチ会を行っています。愛媛県内で活動する地域おこし協力隊や事業者の方々、t i l i k i (えひめ地域活力創造センター)メンバーなどが参加。さまざまな立場で愛媛県にか



えひめ暮らしネットワークランチ会

会員募集中!

一般社団法人えひめ暮らしネットワークでは、会員を募集しています。協力隊会員、一般会員、賛助会員がありますので、ぜひご連絡ください。また、南予サインでもコワーキング会員の募集をしています。南予サインはドロップイン(1日限りの利用)も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



会員登録はこちらからどうぞ!



COWORKING-HUB nanyo sign について

